

子宮頸がんワクチンを自費で受けた方の払い戻しについて

萩市では、子宮頸がんワクチン（HPVワクチン）の積極的な接種勧奨が差し控えられている間に、定期接種を受けることができず、定期接種対象年齢を過ぎてから、令和4年3月末までの間にHPVワクチンの任意接種を受けた方の自己負担費用の払い戻しをします。

【対象者】

平成9年4月2日から平成17年4月1日生まれの女性のうち、以下のすべてに該当する方

- (1) 令和4年4月1日時点で、萩市に住民登録がある方
- (2) 16歳となる年度の末日までに定期接種において3回の接種を完了していない方
- (3) 17歳となる年度の初日から令和4年3月31日までに、国内の医療機関 HPV ワクチン（サーバリックス、ガーダシル）の任意接種を受け、実費を負担した方
- (4) 払い戻しを受けようとする接種回数分について、令和4年4月以降の定期接種を受けていない方

【払い戻しの額】

○接種を行った医療機関に対し支払った接種費用（接種に要した交通費、宿泊費、書類の発行に要した文書料等は対象とはなりません）

※償還払いの申請日の属する年度における市が定めるヒトパピローマウイルス感染症に係る定期接種の基準単価を限度とします。

【申請期間】

○令和4年7月1日から令和7年3月31日まで

【申請方法】

助成金を希望される方は、令和7年3月末までに、ヒトパピローマウイルス感染症に係る任意接種償還払い申請書兼請求書（第1号様式）に、次の（1）～（4）に掲げる書類を添付して【萩市健康増進課】に提出して下さい。

- (1) 予防接種を受けた医療機関が発行した領収書及び明細書、支払い証明書等（原本に限ります）
- (2) 接種記録が確認できるもの（母子健康手帳、予防接種済証又は接種済の記載がある予診票等の写し）※
- (3) 住所を確認できるもの
- (4) 本人確認ができるもの

※予防接種の領収書等や接種記録が無い方は、ヒトパピローマウイルス感染症に係る任意接種償還払い申請用証明書（第2号様式）の提出に代えることができます。

問い合わせ先

萩市保健部健康増進課

〒758-8555 萩市江向510番地

TEL 0838-26-0500 Mail kenkou@city.hagi.lg.jp

